

令和2年度

小学部 第1回教育アンケート結果（保護者）

1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない

	アンケート項目	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	合計
設問1	学校の教育方針「挑む・拓く・和」「社会や地域に貢献する人材を育成する」を知っている。	69			45		114
設問2	学校が力をいれて行っている取り組み（加住地区をフィールドとした学習活動）について知っている。	65			48		114
設問3	本校が小学部と中学部で一緒に行う行事について知っている。（入学式・体育祭）	104			10		114
設問4	学校は子どもが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。	37	45	15	3	14	114
設問5	子どもの学級は落ち着いて学習できる雰囲気である。	29	31	22	10	22	114
設問6	学校は授業において、説明、板書、発問、視聴覚機器（ICT機器）の活用などの工夫に取り組んでいる。	30	30	9	2	43	114
設問7	学校は、いじめの未然防止への取り組み、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	23	41	9	8	33	114
設問8	学校は子どもの生活指導に適切に取り組んでいる。	32	45	12	7	18	114
設問9	学校は教育活動の中で自分の役割を果たそうとする意欲や態度を育てる教育を進めている。	38	41	9	4	22	114
設問10	学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。	43	41	14	4	12	114
設問11	学校は保護者に対して適切に情報を提供している。（学校だより・学年だよりなど）	63	36	8	6	1	114
設問12	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	47	32	7	3	25	114
設問13	分かる授業が行われている。	48	25	9	2	30	114
設問14	休校期間中の対応 学校が用意した課題は適切であった。（量や内容）	34	43	20	8	9	114
設問15	休校期間中の対応 学校ホームページの情報発信や学習支援は適切であった。	34	42	24	9	5	114
設問16	休校期間中のお子様の様子 保護者から見てお子さんは家庭学習に自主的に取り組んでいたと感じる。	17	39	33	19	6	114

小学部 第1回教育アンケート結果（保護者）

1あてはまる 2ややあてはまる 3あまりあてはまらない 4あてはまらない 5わからない

	アンケート項目	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	合計
設問1	学校の教育方針「挑む・拓く・和」「社会や地域に貢献する人材を育成する」を知っている。	50			18		68
設問2	学校が力をいれて行っている取り組み（加住地区をフィールドとした学習活動）について知っている。	41			27		68
設問3	本校が小学部と中学部で一緒に行う行事について知っている。（入学式・体育祭）	60			8		68
設問4	学校は子どもが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。	33	23	5	1	6	68
設問5	子どもの学級は落ち着いて学習できる雰囲気である。	16	22	16	5	8	68
設問6	学校は授業において、説明、板書、発問、視聴覚機器（ICT機器）の活用などの工夫に取り組んでいる。	19	26	10	3	10	68
設問7	学校は、いじめの未然防止への取り組み、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	26	29	8	2	3	68
設問8	学校は子どもの生活指導に適切に取り組んでいる。	31	22	7	3	4	68
設問9	学校は教育活動の中で自分の役割を果たそうとする意欲や態度を育てる教育を進めている。	24	22	8	1	12	68
設問10	学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。	23	26	12	2	5	68
設問11	学校は保護者に対して適切に情報を提供している。（学校だより・学年だよりなど）	36	24	6	0	2	68
設問12	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	31	20	7	1	9	68
設問13	小学校のみ						
設問14	休校期間中の対応 学校が用意した課題は適切であった。（量や内容）	25	23	9	3	8	68
設問15	休校期間中の対応 学校ホームページの情報発信や学習支援は適切であった。	25	24	10	3	6	68
設問16	休校期間中のお子様の様子 保護者から見てお子さんは家庭学習に自主的に取り組んでいたと感じる。	15	21	19	12	1	68

教育アンケート記述まとめ

(※内容については、全文ではなく、改善意見等を抜粋しています。)

今年度は、新型コロナウイルスの対応や学習指導・生活指導、個別対応・情報連携など、様々なご意見を頂きました。保護者の皆様・子供たちのご意見・ご要望を真摯に受け止め、次年度のよりよい教育活動の改善・実践に生かしてまいります。詳しい数値の分析や考察・改善については「八王子市立加住小中学校令和2年度保護者教育アンケートの結果・考察・改善について」をご覧ください。

小学部

- ・休校期間中ではないのですが、初めての保護者会の際教室の窓が閉め切られていたのが気になりました。2回目の保護者会も感染リスクが高まっている中、行わなくてもよいのではないかと思います。ぜひその都度柔軟なご対応をお願いしたいです。
- ・子供は担任の先生がとても好きで、先生が担当した絵本の読み聞かせを聞くのが好きで楽しみにしていました。同じように学習に関しても担任の先生の声や動画を配信すれば、やる気が出ると思います。
- ・通信費の問題。通信速度の確保が厳しく、動画配信を全て観ることができませんでした。将来的に学習専用フリーWi-Fiのような安全な通信環境が市内に開発されてほしいです。
- ・休校期間中は子供の宿題をHPで把握し取り組ませることがとても大変で早々にあきらめました。子ども一人でも取り組める内容だとよい。子供の学力がよくわかった時期でもありました。
いじめで苦しんでいる生徒の事を軽んじてほしくありません。真剣な保護者の声に耳を傾け、行動してほしいと思います。
- ・ホームページが細かくわかりにくい。動画が見れませんでした。親が仕事に行くと宿題が全部できませんでした。
- ・担任の先生から保護者だけでなく子どもへも電話などで声掛けやフォローがあったら嬉しいです。他のお友達の様子などもコメントがあるとより頑張れたのかもと思うほど、一人で頑張っていました。
- ・いつもありがとうございます。なかなか学習に取り組めなく親としても苦労がありました。
- ・親としては子供が勉強につまずいたとき教えられない場合に困ります。そういった時のフォロー体制が明確だと助かります。電話で聞いてOKとか、決まった時間に質問タイムがあるとかな。
- ・ホームページを学年ごとに分けて分かりやすく表示するとよいと思います。
- ・親が適切に教えられるよう、親への教えるワンポイントアドバイスがあると、自信をもって子供に教えられると思いました。
- ・もっと質疑応答できる場があった方がよい。チャットやメールを活用できたらよいと思う。
- ・PDFファイルはデータが破損していて見られないものもあった。
- ・座って授業を受けられない生徒が多く感じました。まじめに授業を受けたい生徒が気の毒、普通に授業を進めたい先生方も気の毒。トラブル対応のため、各クラスを持っている先生方の負担が多すぎる。校長先生が代わられて、加住小中学校が良い方向に戻るように期待しています。
- ・特別支援学級を作ってほしい。間違っただけを言っている子が何も言われず、嫌な思いをした子や関係のない子が我慢している。
- ・親がもっと子供と向き合えば、特別支援教室に行かなくても大丈夫な子は、沢山いると思う。子ども同士で解決できそうなトラブルと大人（先生方）が必要なトラブルかをしっかり見極められるようになってほしい。（高学年）子供達が学校で楽しく学び、友達と仲良く過ごせる事を強く願っています。お手伝いなど出来ることがあれば、保護者も全力で協力します。
- ・先生から子供に直接の声掛けをしていただくと子供のやる気が出てよいと思いました。
- ・家庭で学校と同様の学習姿勢で学習することはとても難しい様子でした。学校の大切さを改めて痛感いたしました。学校で教育を学ぶことはとても大切だと思いました。先生方いつもありがとうございます。
- ・親がみんな休みだったわけではないので、時間割通りに自主学習は難しかった。
- ・保護者が休業できない職種のため、子どもだけではホームページを見ても理解できないので、ドリルやプリントを活用してもよ

いのではと思う。保護者が就業している子供だけ遅れが出るように感じます。

- 社会科見学や移動教室、体育祭など、やってあげたい気持ちはうれしいですが、この状況下の中、バス、電車に乗って欲しく無い気持ちも…。疾患をもっている子もいる事を考えるととても心配。無理に行かなくても…と思います。
- 体育祭に関しては、午前中に終わるなら良いと思うが、お弁当食べてからの長時間はやめてほしい。
- 赤、白2色の分かりやすいやり方にしてほしい。
- 平日に行う(子供たちは通常登校、給食あり)にすると、安協さんたちも、お願いすると、お弁当、お茶出し等もいらなくなると思う。
- クラスメイトとの関係性に変わらず不安があるようです。こちらからも話を聞いていこうと思います。そちら側も支援をお願いします。
- 小学生に予習を求めるのは、難しいと思います。課題の量が多すぎないようにお願いしたいです。
- やはり家庭で学習するのは無理がある。集団生活・活動は大切だと改めて思った。
- プリントがやりやすいようです。教科書を読むとか。ちょっと少ないかなくらいがちょうどよいです。

中学部

- 学習計画表と実際に提出する課題が違っていて困惑していた。提出などの変更がある場合は、メールなどで知らせてほしい。(教科によってはメールでしらせてもらったものもあります)
- オンラインは補助的なものでよいと思う。見ないとできないではなく、見るとより理解が深まるという感じで。配信を待たないと次に進めないということがあったので。課題は教科間でバランスをとってもらえるとありがたい。YouTube はみなつかいやすいと思うのでありがたいです。子供もオンラインでやってもらえるとわかりやすいと言っていました。
- やはり動画が見られる教科はわかりやすく、ないものは取り組み方などがわかりにくく困ることが多かったように感じました。
※通級で抜けた授業の動画が見られると家で抜けた部分をやることができるので不安感が少なくなるかと思うのですが。
- やはり家庭での学習はおろそかになる。集団生活、活動は大切だと改めて思った。
- 学校でやるのと家でやるのでは環境がちがうので、自習は1日に5教科はキツイと思います。メインの強化1+サブ2教科くらいがいいかもしれません。個人差に対応できるといいと思います。
- オンライン授業の確立を。